

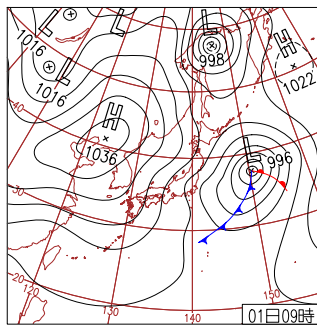
日々の天気図

No. 131

2012年 12月

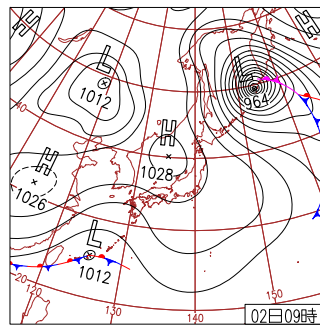
・9～12日頃・24～26日頃、北からの強い寒気が流れ込み、西～北日本日本海側を中心に広い範囲で大雪。
・寒気が流れ込んだ影響で全国的に低温となった日が多く、東日本の月平均気温はかなり低かった。
・月降水量は全国的に多く、山口では12月の多い方からの一位を更新。

(気象庁予報部予報課)



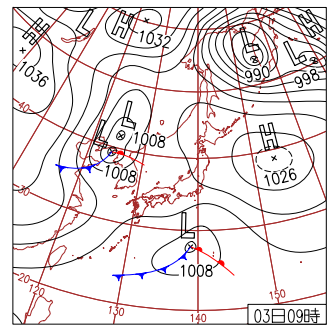
1日(土)北陸、関東の各地で初雪

冬型の気圧配置や寒気の影響で、東～北日本と西日本日本海側で雨や雪。前線の影響で沖縄・奄美で雨。金沢・新潟・宇都宮・水戸で初雪、水戸では平年より30日早い。



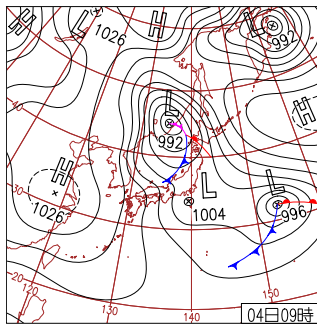
2日(日)全国的に気温上がらず

北日本は太平洋側で概ね晴れたが、日本海側は曇りや雨や雪。西～東日本では太平洋側を中心に雨。全国的に最高気温が平年より低く、西～東日本では7～8℃も低め。津で初氷。



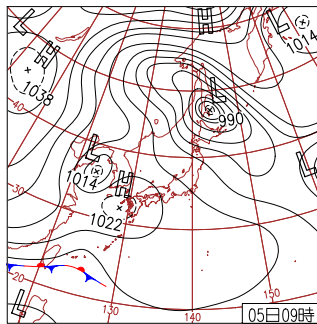
3日(月)関東は寒い一日

大気の状態が不安定となった影響で西日本は雨や雪。日照がなかった関東を除いて最高気温はほぼ平年並に戻る。広島・和歌山などで初霜、松山・鳥取・新潟で初氷。



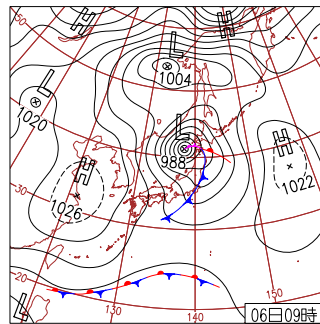
4日(火)北日本 大荒れの天気

発達した低気圧の影響で北海道を中心に天気は大荒れ。北海道各地で12月の1・3時間及び日降水量の1位記録を更新。北海道斜里町宇登呂で最大瞬間風速33.8m/s。松江など初雪。



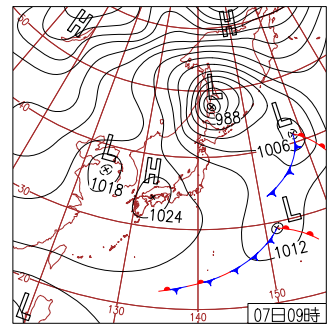
5日(水)西～北日本 暴風と高波

発達した2つの低気圧の影響で日本海の海上は大しけ。島根県浜田市大辻町で最大瞬間風速30.2m/s。関東～北海道太平洋側は概ね晴れ、その他は曇りや雨。宮崎・高知で初氷。



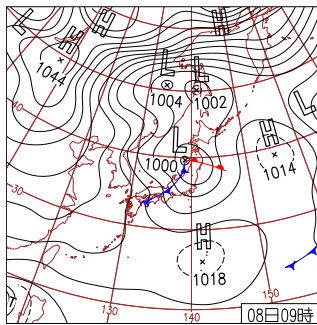
6日(木)低気圧が急速に発達

低気圧が急速に発達しながら日本海を通過。九州～北陸は雨や雪、北日本では暴風雪。山形県酒田市飛島で最大瞬間風速41.3m/s。北陸や西日本等で初雪。北海道様似町で竜巻。



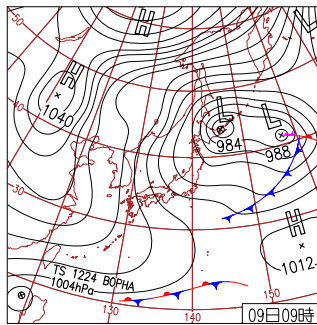
7日(金)北海道大荒れ

低気圧に近い北海道で大荒れの天気。北海道雄武で最大瞬間風速36.7 m/s。寒気のいった西日本各地で初氷。三陸沖でM7.3の地震。東北などで震度5弱。石巻市で98cmの津波。



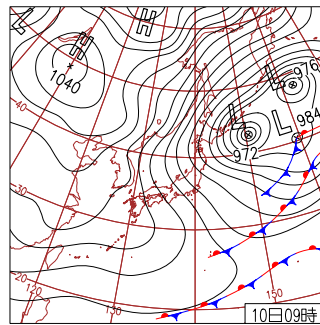
8日(土)低気圧 本州を横断

秋田の上空5000m付近に-40.5℃の寒気。西～北日本の日本海側で大雪。北陸～北海道は大しけ。新潟県粟島で最大瞬間風速33m/s。岐阜・甲府などで初雪。新潟でひょう。



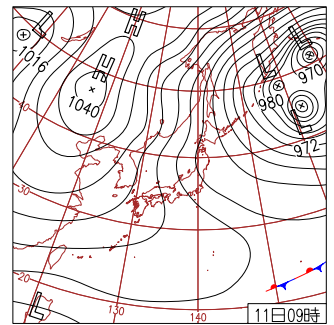
9日(日)冬型の気圧配置強まる

最高気温は全国的に平年より低く、東北でも真冬日を観測。盛岡で平年より-6.7℃低い-1.2℃。西日本などの各地で初雪や初冠雪。台風第24号は熱帯低気圧へ。



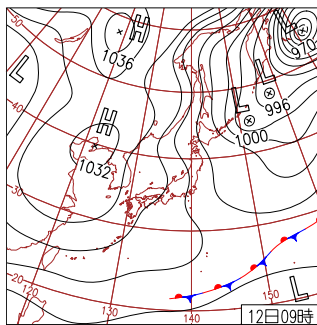
10日(月)東京で初霜・初氷

西日本以北の日本海側で大雪・暴風。北海道上川町栄町で最深積雪117cm、観測史上1位。東京都神津島空港で最大瞬間風速27.3m/s。西日本の最高気温は平年より約6℃低い。



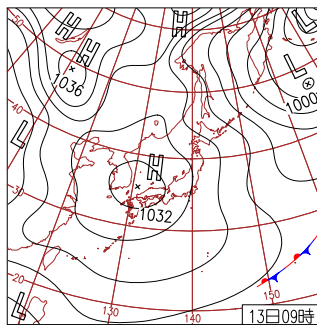
11日(火)冬型の気圧配置続く

西日本以北の日本海側は雪や雨。新潟県魚沼市入広瀬でこの日までの3日間に175cmの降雪。長野県上田市菅平で最低気温-20.2℃。群馬県などで山岳遭難相次ぐ。福井でひょう。



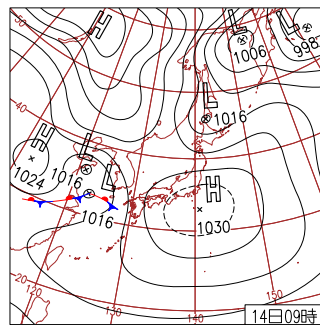
12日(水)日本海側は雪や雨続く

冬型が続く日本海側は雪や雨、太平洋側は晴れ。全国的に最低・最高気温とも平年より低く、北海道帯広の最低気温は平年比5.8℃低い-14.1℃。松山で初雪、和歌山で初氷。



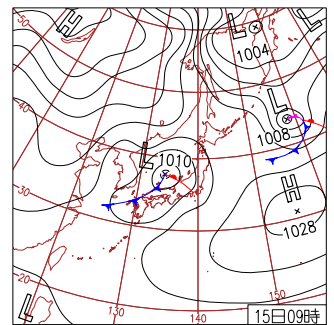
13日(木)冬型緩むが寒さ続く

高気圧に覆われ放射冷却の影響も加わって、全国705地点で冬日。北海道滝上で-23.4℃。日中の気温も上がらず、最高気温は全国的に平年より低く124地点で真冬日。徳島で初氷。



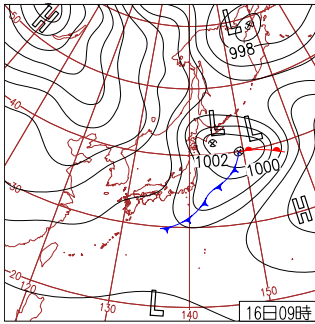
14日(金)西日本で雨広がる

北日本は曇りで日本海側は北陸まで雪や雨。西日本は曇りから雨に。東海～関東は高気圧に覆われ概ね晴れ。徳島・神戸で初霜、神戸で初氷。鹿児島県阿久根で43.5mm/1h。



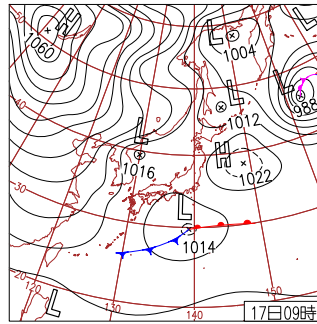
15日(土)西日本暖かい朝

低気圧が本州を通過。九州～東北は概ね雨や曇り、北海道は曇り、沖縄は晴れ。暖気が入った西日本を中心に最低気温は平年より6℃前後高く、鹿児島では7.1℃高い13.8℃。



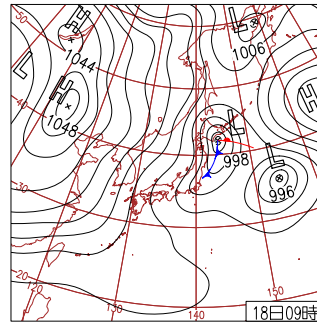
16日(日)第46回衆議院選挙

北日本は冬型の気圧配置となり、北海道中心に雪。中国・四国～関東は太平洋側を中心に概ね晴れ。沖縄・奄美～九州南部は東シナ海に進んだ気圧の谷の影響で曇りや雨。



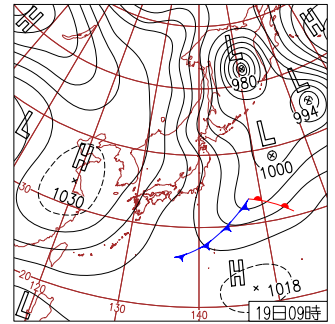
17日(月)概ね曇り所々で雪や雨

本州付近は気圧の谷が通過。北陸～東北では一時晴れ間も広がるが、北海道の所々で雪、西～東日本の所々で弱い雨。関東の最高気温は平年より低め。大分・岐阜でイチヨウ落葉。



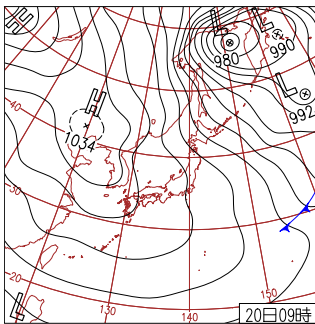
18日(火)冬型の気圧配置強まる

朝の最低気温は全国的に11月中～12月上旬並と高く、本州の日本海側は昼過ぎまで雨。寒冷前線通過後は冬型の気圧配置が強まり、西日本から寒気が入って日本海側は雪に。



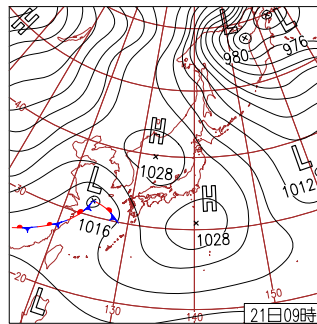
19日(水)厳しい冷え込み

上空の寒気により北海道日本海側南部は大荒れの天気。北海道石狩市浜益で最大瞬間風速31.6m/s。最高気温は全国的に平年より低く、函館市市原では平年比6.8℃低い-4.2℃。



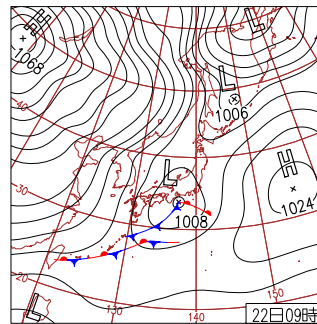
20日(木)全国的に冷え込み続く

北日本中心に冬型の気圧配置が続き、全国的に寒い一日。北海道本別町新町の最低気温は-24.4℃と平年より11.8℃低い。冬日691地点。日本海側は雪、太平洋側は概ね晴れ。



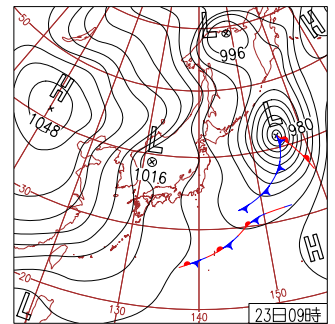
21日(金)日本列島温度差約50℃

九州では午前中から雨、夜には北陸・東海まで雨。北日本は日本海側中心に雪。高知県土佐清水市三崎で51mm/1h。北海道陸別最低気温-25℃。沖縄県石垣市登野城最高気温25.2℃。



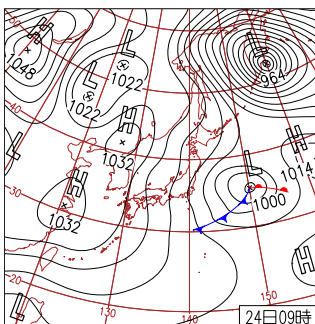
22日(土)冬型の気圧配置へ

東海道沖を低気圧が進み、次第に冬型の気圧配置へ。四国～紀伊半島の沿岸で強い雨。和歌山県南紀白浜空港で32.5mm/1h。内陸の標高の高い所では雪の所も。



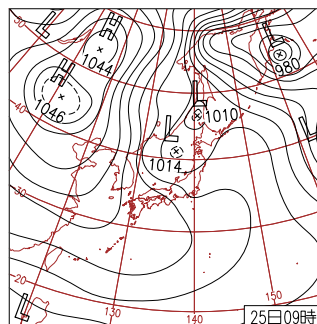
23日(日)北陸で強風

寒気の流入が始まり日本海側は雨や雪。北陸は大気の状態が不安定となり、金沢で最大瞬間風速26.1m/s。北海道喜茂別で最低気温-26.1℃など北海道の各地で-20℃以下。



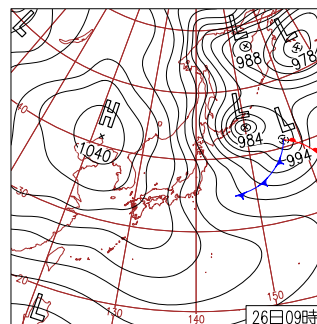
24日(月)日本海側で大雪

上空に強い寒気が流れ込み西～東日本の日本海側各地で大雪、長野県野沢温泉で日降雪量68cm。最低・最高気温とも全国的に平年より低く、764地点で冬日、307地点で真冬日。



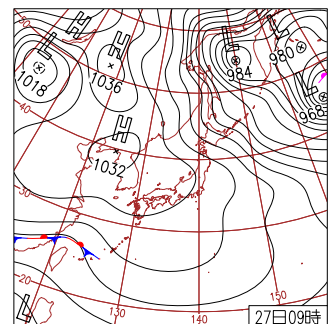
25日(火)台風第25号発生

寒気が流入した影響で冷え込みが厳しく、北海道旭川市江丹別の最低気温は-29.7℃と平年より16.5℃低い。745地点で冬日。日本海側は雨や雪、東海～関東は概ね晴れ。



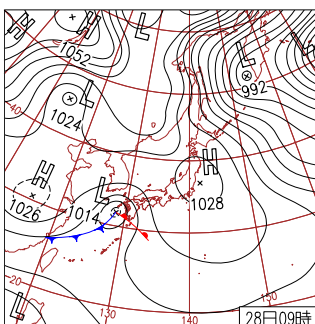
26日(水)北海道内すべて真冬日

札幌上空約5000mで-46.5℃の寒気が入り北日本と北陸は雪、中国・近畿の日本海側も雪。沖縄・奄美は曇りや雨。九州・東海・関東は晴れ。日中も気温が低く357地点で真冬日。



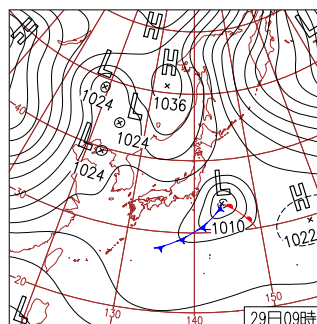
27日(木)全国的に気温下がる

北陸～北日本日本海側は雪や雨、太平洋側は晴れ。西～東日本は高気圧に覆われて晴れ。全国的に気温が低く805地点で冬日。青森市酸ヶ湯で最深積雪297cm、12月の1位更新。



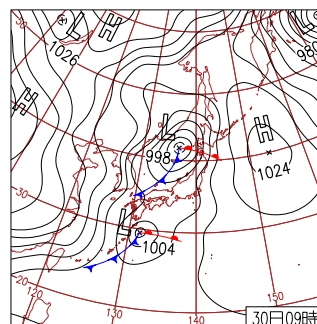
28日(金)沖縄でサクラ開花

西～東日本は雨や雪。和歌山県潮岬で52mm/1h。北海道新千歳空港で-22.7℃等12地点で12月の最低気温記録を更新。那覇でヒカンザクラ開花、最早値更新。台風第25号熱低化。



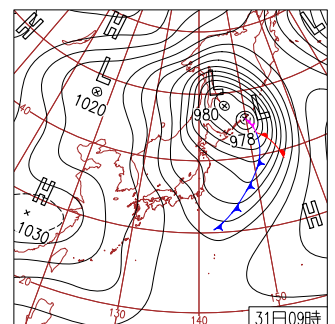
29日(土)寒さや和らぐ

低気圧が関東の東海上に去り、全国的に概ね晴れ。西日本は気圧の谷が近づき天気は下り坂。続いていた寒さは、北日本を除きようやく和らぐ。東京都三宅島神着で45.5mm/1hの雨。



30日(日)東海～関東 強風と高波

北日本太平洋側の海上はしけ。静岡県伊豆市天城山で44.5mm/1hの雨。東京都三宅島坪田で最大瞬間風速34m/s。関東甲信中心に最低気温平年比5℃前後高い。福島県他で震度4。



31日(月)冬型の気圧配置強まる

日本付近は強い冬型の気圧配置となり日本海側中心に雪。北海道では暴風雪。西日本太平洋側でも一部にわか雪。沖縄・奄美は曇り。北海道えりも岬で最大風速24.5m/s。